

NEW!
令和3年度

～人間力を養う～ 心と体の健康大学へのお誘い

コロナ禍にある今だからこそ、学び続けましょう！
国内外でご活躍の各界の専門家を講師に、老若男女どなたでも
「人間力」を学べる生涯学習の場「健康大学」を開講いたします。
「人間力」を養い、新たな時代も生き生きと輝きましょう！



NPO 法人日本タッチ・コミュニケーション協会
理事長 宇治木 敏子

当法人は、全ての方々の心と体の健康増進を目的に 2003 年に設立され、主に乳幼児虐待予防、ストレスに強い健全な次世代育成活動等、現代の多様な社会課題に取り組んで参りました。

さて、これからの時代、情報化の嵐に加え、今後は AI(人工知能)の発展により、劇的に社会が変化することが予測されており、2030 年には現在の 48%に及ぶ職業が人間から AI に代わるといわれています(野村総研)。そして、この新型コロナウイルスのパンデミックの影響は、変化の時代の波をさらに加速させ、新しい生活スタイルとか、ニューノーマルという言葉を目にする今日この頃です。近い将来、私たちがこれまで本や映画でしか見たことのない、新たな時代がすぐそこにあるのです。楽しみでもありますが、これまで人類が経験したことのない様な、予測できない課題を抱える可能性もあります。

このような状況を踏まえて、急激な変化にも対応できる能力ある人材、まさに「ジェネリックスキル(汎用的に役立つ能力・態度・志向)」が世界中で求められています。聞き慣れない言葉ですが、「ジェネリックスキル」の一つに、協調的問題解決能力があります。民族、文化、宗教を超えて、協調して、共通のミッションに取り組み、問題解決する能力のことです。その能力の基盤はコミュニケーション能力です。

つまり、これからは老若男女を問わず、コミュニケーション能力を基盤とした「人間力」が問われるのです。**真心・誠実さ(honesty)**をもって人と関わる、本音で交流することで信頼が生まれます。信頼のないところに真のコミュニケーションは成り立ちません。当法人は、タッチ・コミュニケーション®(心のふれあい)を通して、人が共に生きる喜び、そして人と人の心の絆を深める取り組みを精力的に行なっております。

中でも、新たな時代に相応しく、人間力を養うための生涯学習の場として開講しております「**心と体の健康大学**」は、全国から著名な講師を招致しております。



本大学の講師陣は、国内外でも著名な先生方で、全国各地でご活躍されていますが、当法人の活動の意義を深くご理解いただき、本事業にはチャリティーで関わってくださっているため、年間 10 講義を 15,000 円で受講いただけます。多くの方々にこの貢献活動をご活用いただけます様、謹んで本チラシをお届けいたします。

人間力を養い豊かな人生を! 皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

広島県共同募金会社会課題解決プロジェクトの募金を活用し、託児の減免サービスも行なっております。お気軽にご参加ください。